

令和4年度市政アンケートモニター

くるも二 調査報告書

第3回調査テーマ
①「久留米市の障害者計画」



久留米市

I 調査の目的

このアンケート調査は、市民の皆さんの市政に関する意向やニーズを把握し、今後の取り組みの参考データとするために実施しました。第3回アンケートの調査概要は次の通りです。

II 調査の概要

- (1)調査地域 …久留米市全域
- (2)調査対象者 …久留米市在住の満18歳以上の市民から無作為抽出した候補者の中から選任したモニター
- (3)実施方法 …インターネット調査
- (4)調査項目 …①「久留米市の障害者計画」
- (5)調査期間 …令和4年9月7日～9月27日
- (6)サンプル数 …479
- (7)回収数(率) …353 (73.7%)

III 回答者の属性

■性別	(%)
男	38.5
女	61.5
合計	100

■年代	(%)
20歳代以下	9.4
30歳代	15.0
40歳代	35.4
50歳代	22.4
60歳代	14.2
70歳以上	3.7
合計	100

■居住地ブロック	(%)
東部	11.1
北部	15.6
中央東部	14.2
南東部	9.1
中央部	13.6
中央南部	18.1
南西部	9.4
西部	9.1
合計	100

■職業	(%)
農林漁業	0.6
自営業	8.2
給与所得者(常勤)	51.0
パート・アルバイト (学生は除く)	17.6
学生	3.4
家事に専念	10.8
無職	6.0
その他	2.6
合計	100

※使用した地域区分

ブロック名	対応する校区
東部	山川、山本、草野、善導寺、大橋、船越、水分、柴刈、川会、竹野、水縄、田主丸
北部	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城、金島
中央東部	西国分、東国分、御井
南東部	上津、高良内、青峰
中央部	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部	鳥飼、金丸、南、津福
南西部	荒木、大善寺、安武
西部	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚、三瀬、西牟田

※比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。

<以下、設問と回答>

1 障害者の地域共生社会の推進について

久留米市では、「久留米市障害者計画」を策定し、障害の有無に関わらず、誰もが支えあいながら安心して、暮らし続けることができるまちづくりを推進しています。障害者理解に対する啓発や権利擁護、福祉サービスの充実等を重点施策に掲げ、障害者の自立及び社会参加を進める施策に取り組んでいるところです。

なお、第3期久留米市障害者計画等については、こちら(<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1070kenkou/2010fukushi/3060shougaisakeikaku/2018-0627-1441-32.html>)をご覧ください。

障害のある人との関わりについておたずねします

問1 あなたは、障害のある人と気軽に話したり、手助けをしたりしたことがありますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問2へ

付問1 問1で「1 ある」と回答された方におたずねします。それはどのような対応でしたか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 相談相手、話し相手	25.8%
2 声かけ	38.5%
3 席をゆずる	27.8%
4 移動の手助け(車椅子を押す、横断歩道での付き添いなど)	33.1%
5 手続きの手助け(手続きの内容の説明、代筆など)	8.5%
6 日常生活上の手助け(買い物・家事・着替えの手伝いなど)	13.6%
7 その他()	5.7%

付問2 問1で「2 ない」と回答された方におたずねします。

なかったのはどうしてですか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 機会がなかったから	25.8%
2 相手がどう反応するかわからずとまどったから	0.9%
3 自分がきちんと対応できないと思ったから	2.3%
4 おせっかいになるような気がしたから	0.9%
5 周囲に気恥ずかしさを感じたから	0.0%
6 手助けすることが障害者のためにならないと思ったから	0.0%
7 その他()	0.0%

問2 あなたは、障害のある人を支援する次のような活動に参加したいと思いますか。

(あてはまる番号に3つまで○印)

1 講演会やシンポジウムへの参加	23.2%
2 障害者とのレクリエーション、交流活動への参加	22.4%
3 障害者の買い物の付き添いなど生活の手助け	20.1%
4 手話通訳、点訳、要約筆記、録音テープの吹き込みなど	12.2%
5 障害者を支援するボランティアなどの市民活動	22.7%
6 ソーシャルネットワーク(ツイッターやLINEなど)を活用した交流	16.7%
7 障害者を支援する市民団体の運営	10.5%
8 どれも参加したくない	21.5%
9 その他()	5.7%

問3 障害のある人が地域で生活するに当たって、どのようなことが必要だと思いますか。

(特に必要だと思う番号に1つだけ○印)

1 支えあいや理解を深めるための市民一人ひとりの行動	35.4%
2 地域住民や関係機関との連携によるネットワークづくり	30.3%
3 道路や建物のバリアフリー化などのハード面の環境整備	32.0%
4 その他()	2.3%

障害者差別解消法についておたずねします

問4 あなたは、平成28年4月に施行された障害者差別解消法(<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1070kenkou/2010fukushi/3060shougaisshakeikaku/sabetukaisho-torikumi.html>)について知っていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 内容まで知っている	6.0%
2 言葉は聞いたことはある	30.0%
3 知らない	64.0%

問5 あなたは、障害のある人に対して、障害を理由とする差別や偏見があると思いますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 そう思う	24.4%
2 どちらかといえばそう思う	50.1%
3 どちらかといえばそう思わない	15.9%
4 そう思わない	9.6%

問6 あなたは、障害者差別解消法が施行(平成28年4月)される前と比べて、障害のある人に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|---------------|-------|
| 1 改善されていると思う | 10.5% |
| 2 改善されていないと思う | 32.3% |
| 3 どちらともいえない | 57.2% |

問7 障害のある人が地域で暮らすためには、社会の中にあるバリアを取り除く配慮が必要になることがあります。(例えば、車いすの介助やわかりやすい説明など。)
あなたは、こうした配慮をしないことが「障害を理由とする差別」に当たることを知っていましたか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 1 知っていた | 38.2% | 2 知らなかった | 61.8% |
|---------|-------|----------|-------|

障害者虐待防止法についておたずねします

問8 あなたは、平成24年10月に施行された障害者虐待防止法(<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1070kenkou/2010fukushi/3070shougaishasoudan/2013-0206-1109-91.html>)について知っていますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|---------------|-------|
| 1 内容まで知っている | 4.8% |
| 2 言葉は聞いたことはある | 36.3% |
| 3 知らない | 58.9% |

問9 あなたは、障害者が虐待されているのではないかという場面を見聞きしたとき、誰かに相談しますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

※障害者の虐待に関する相談・通報・届出の窓口については、こちら(<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1070kenkou/2010fukushi/3070shougaishasoudan/2013-0206-1109-91.html>)をご確認ください。



付問1 問9で「1 相談する」と回答された方におたずねします。

誰(どこ)に相談しますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- | | | | |
|------------------|-------|---------------|-------|
| 1 市役所 | 46.5% | 2 障害者虐待ホットライン | 34.3% |
| 3 久留米市基幹相談支援センター | 10.5% | 4 児童相談所 | 12.5% |
| 5 家族、親族 | 26.6% | 6 警察 | 31.4% |
| 7 その他() | 3.4% | | |

付問2 問9で「2 相談しない」と回答された方におたずねします。

相談しないのはどうしてですか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 どこに相談すればよいか分からないから | 4.8% |
| 2 虐待にあたるかどうか分からないから | 2.8% |
| 3 自分がきちんと対応できないと思ったから | 3.4% |
| 4 その他() | 0.6% |

問10 障害者と地域で共に過ごすことができる社会(まち)について、ご意見やご提案があれば自由にご記入ください。(1000字以内)

[]



ご多忙のところ調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。